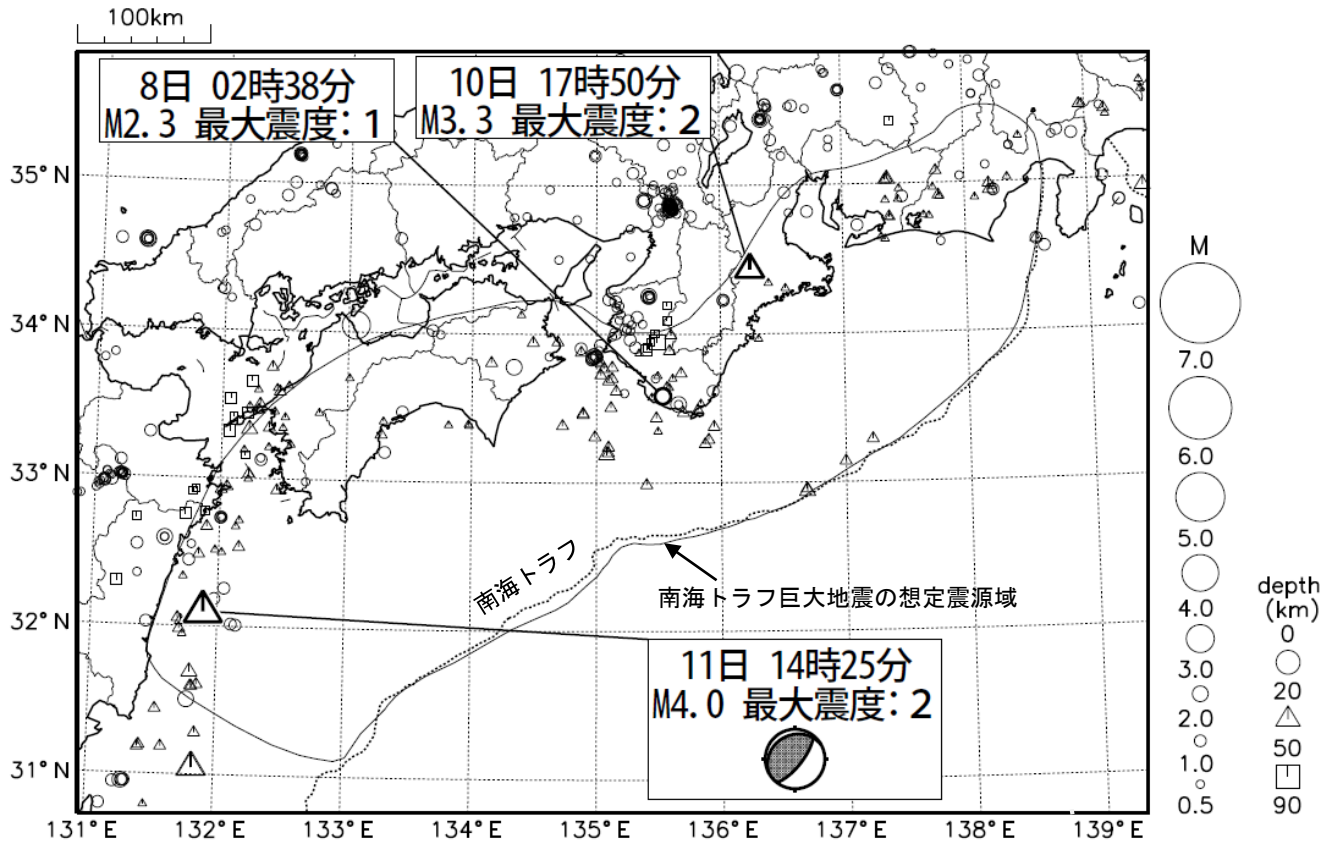


## 南海トラフ周辺の週間地震活動概況 No. 37

\* 震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがある。

震央分布図（平成30年9月7日～9月13日）



“南海トラフ巨大地震の想定震源域で震度1以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震”及び“その他注目した地震”に「震源時、マグニチュード、最大震度」を付している（M $\geq$ 0.5、震源の深さ0～90km）。

### [概況]

11日14時25分に、日向灘の深さ24kmでM4.0の地震（最大震度2）が発生した。

### [主な地震活動]

・11日14時25分に、日向灘の深さ24kmでM4.0の地震（最大震度2）が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

### [主な深部低周波地震（微動）活動<sup>※1</sup>と地殻変動]

・特に目立った活動はなかった。

### [その他の地域]

・特に目立った活動はなかった。

※1：上の震央分布図には、震源決定精度が高い地震の震央のみを表示している。このため、震源決定精度が低い深部低周波地震（微動）の震央は表示していない。